

国際交流しませんか

問い合わせ 生涯学習課 ☎24・8128

AFS日本協会小松支部留学説明会

- と き** 8月27日(日) 14時～16時
と ころ こまつまちづくり交流センター
対 象 高校生までの子供がいる人、留学に興味がある中学生・高校生、ホームステイや留学生支援に興味がある人
参加費 無料
申し込み 8月25日(金) までに右の二次元コードから(当日参加も可)
問い合わせ AFS小松支部 支部長 上原 邦弘
☎090・2377・2842
✉kunihiro.uehara@afs.or.jp



内容

- 留学経験者の体験談を聞こう!**
- 【留学後の進路など】
山田 菜摘(2006～2007年にアメリカ留学)
 - 【ドイツ留学帰国報告】
吉田 彩葉(2022～2023年にドイツ留学)
 - 【日本での留学生活について】
Ardan Roderick(ドイツ/小松高校在学)
Lernpeiss Flora(オーストリア/小松市立高校在学)

※内容は変更となる場合があります。

ホストファミリー募集

市内の高校に通う留学生を家族の一員としてボランティアで受け入れ、3度の食事と生活スペースを提供ください。

- 受入期間** 3カ月～10カ月程度
そのほか ●医療費、AFS行事参加費、学校通学費はAFSが負担し、お小遣いや衣服は本人が持参します。
●ご家族が外国語を話せる必要はありません。思いやりの心さえあれば、会話は日本語で大丈夫です。
申込先 AFS小松支部 支部長 上原 邦弘 ☎090・2377・2842 ✉kunihiro.uehara@afs.or.jp

小松市留学及びホームステイ支援事業補助金

生活の中で異文化を体験する機会を拡大し、国際的な視野を持って考え、行動できる人材を育成するため、ホームステイを伴う高校生の留学及び留学生の受け入れに要する経費の一部を支援します。



■留学派遣事業

次の条件を全て満たす事業に対して支援します。●修学の期間が半年以上あり、派遣される高校生が外国の正規の後期中等教育機関へ修学すること ●就学が交換留学であり、高校生がホームステイを行うこと

- 対 象** 以下のすべてを満たす人
- 市内に在住している
 - 補助金の交付を受けることについて、保護者の同意がある
 - 留学の目的が明確であり、かつ当制度の趣旨をよく理解している
- 補助金額** 1事業あたり上限30万円

■ホームステイ支援事業

市内の高校に通う外国人留学生を、ホームステイ(滞在期間が90泊以上)のためホストファミリーとして受け入れる事業に対して支援します。

- 対 象** 主たる活動の場が小松市内である国際交流団体などが実施する受入事業に参加する、市内在住の人
- 補助金額** 留学生1人1泊につき上限500円



そのほか いずれも申請の流れなど、詳しくは市ホームページをご覧ください。